令和４年度　事業報告

特定非営利活動法人　　杉並いずみ

第一・第一（堀ノ内）・第二（方南）

特定非営利活動法人杉並いずみ　法人スローガン

１．自信を持って暮らし、自分自身を価値ある大切な存在だと感じていけるよう、一人ひとりのありのままを大切にします。

２．毎日の作業の中にあるどんな小さなことも、自分でできることは自分で、を大切にします。

３．やってみたいという気持ち、チャレンジすること、を大切にします。

１．　全体状況

（１）法人運営

理事会は、年４回開催し運営・経営等の課題に取り組み、円滑な運営を行いました。

（２）施設運営

利用者状況は高齢化に伴う登所日数の調整や介護保険施設利用による利用日数の減少、新型コロナウイルスによる自粛など平均出席率は87,5%・利用率74%でした。国保連収入は昨年度よりは持ち直しましたが、コロナ前に比べると減収となり全体の収益に影響がありました。

工賃収入は前年度と比べて増額になりました。

副施設長制度は、各所主任との連携がよりスムーズとなり、事業方針・計画が明確に示されるようになりました。ミーティングや職員会議で方針や課題を意識した意見が出され、共通認識を持った職員間となり、事業所間の仲間意識も高まりました。

（３）三役会

理事長・副理事長・施設長と副施設長での三役会を月１回定期的に行い、理事会懸案、事業運営や経営の詳細確認、職員処遇の調整を行いました。

（4）主任会議

会議は各所の利用者状況や予定や報告等の情報交換・意見交換・課題抽出などの把握をしました。支援への共通認識となり、良い連携が生じています。また会議は情報伝達・意思疎通・交流など主任のコミュニケーションの場ともなりました。

（5）職員会議

全職員会議は委員会等の報告とオンライン視聴や虐待防止などの研修との二段構えで行いました。

日々の各所職員ミーティングは夕方15分程度行いました。その日の振り返り・申し送りは情報共有となり、事故や不適切支援への未然の防止となっています。

（6）利用者支援

①入退所状況

いずみ第一…いずみ第一堀ノ内へ1名異動。第二方南から1名異動。
3名退所

いずみ第一堀ノ内…第一から1名が異動。就労移行より1名入所。
2名退所

いずみ第二方南…第一へ1名異動。新卒2名入所

②高齢化

年齢別構成利用者状況は法人全体で50歳以上が50%弱を占めています。家族の高齢化が進み、いわゆる80・50問題の家族支援が山積みです。特に兄弟が主たる養育者となった家族では、本人支援の課題の相談を受け、相談事業所を含めた三者面談行いました。必要に応じて基幹相談支援と連携し介護保険事業所と調整会議を行いました。毎日の通所が難しい人には通所日数・時間の短縮を提案し、孤立しないように支援いたしました。

今後も介護保険に移行する人が見込まれます。

（7）日中活動

①余暇活動

行事は各事業所で利用者のリクエストに応えてレクリエーションを行いました。各施設内で感染対策を講じながら、歓迎会、新年会、カラオケ大会、ゲーム大会、映画鑑賞などを行い、少しでも息抜きが出来るように実施しました。

②作業活動

アート活動を積極的に取入れ、作成から製品までの工程を作業活動にしました。施設内や外部協力機関で展示し販売をしています。

③広報活動

日々の施設の様子や月の予定を「いずみ通信」で知らせ、本人・家族・地域に配布し、啓発や理解推進を行いました。

（8）生産活動

①自主製品販売

コロナ禍によりイベントでの販売が難しく、売り上げの減少が見込まれました。しかし、オンラインショップや特に委託販売での受注が伸び、昨年より納品数が増加となりしました。

②受注作業

昨年と比べてほぼ通常の仕事量に戻りつつあり、年度後半には新たな作業依頼がありました。少しずつ市場が動きだしています。

③工賃

平均工賃は昨年度に引き続き、いずみ第一は１万円以上・いずみ第二は１万５千円以上をお支払いすることができました。

（9）新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策に追われる１年であり、防疫を行いながらの事業運営は通常通り行いました。

①感染状況

利用者15名、職員11名が陽性になりました。第一で職員・利用者の施設内感染が疑われ４月６日～８日に３日間閉所しました。それ以降は継続して運営を行うことができました。

②引き続いての感染対策

ア、マスク装着、手の消毒の徹底

イ、空気清浄機の設置

ウ、１日２回の検温と通所前の検温のお願い

エ、テーブルにパーテーション設置

オ、事前連絡がない営業等の訪問についての自粛

カ、体温37度以上の人の自宅待機等の対策(職員含む)

(10) 施設内健康チェック

耳鼻科検診、歯科検診、インフルエンザ予防接種は希望された人に事業所内で実施しました。眼科検診と内科健診には今年度も安全を考慮して中止としました。

2．本年度の重点目標に対する結果

(1)利用者支援

利用者からのコミュニケーションの求めには適切に応じ、信頼関係構築に努めました。

年 2 回の三者面談では相談事業所に可能な限り参加していただき、関係支援機関との連携に努めました。

(2) 関係機関との連携

すぎなみ仕事ねっと、杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議に参加し、作業支援・就労支援の情報を得て新たな販売先の開拓を行いました。

障害の枠を超えた会合などはコロナ禍の影響もあり限られましたが、区開催シンポジウム会議等に参加し、区内施設とのネットワークを構築しました。

近隣の他法人が運営する「マングローブ」喫茶店に自主製品のせんべいを引き続きおかせていただきました。

ワークサポート杉並を利用して就労に結びつかない人の実習を積極的に受け入れました。

(3) 地域との連携

新型コロナウイルス感染拡大の為、感染状況を見ながら職員の施設間体験実習への参加、防災診断の実施、区主催の研修等に積極的に参加し意見交換等を行ないました。

※感染リスクがありながらもできる限り開所し、多くの時間を施設で過ごすことが一番と考え運営を行って来ました。利用者・家族には我慢をして頂くことが多く、法人としても心苦しい限りでした。

３．事業概要

（１）設置の目的

就労継続支援Ｂ型事業

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

（２）名称及び所在地等

①名　称：杉並いずみ第一（和泉）

所在地：東京都杉並区和泉４－４４－４

電　話：０３－５３７７－２１２１

E-mail：[redacted]

②名　称：　杉並いずみ第一（堀ノ内）

所在地：東京都杉並区堀ノ内３－９－１１

電　話：０３－３３１７－０８３１

E-mail：[redacted]

③名　称：杉並いずみ第二（方南）

所在地：東京都杉並区方南１－５２－２０

電　話：０３－３３２１－４４８５

E-mail：[redacted]

（３）設立

①　開　　設　昭和５２年３月

②　事業種別　障害福祉サービス事業（就労継続支援Ｂ型事業）

（４）施設の規模

①杉並いずみ第一（和泉）

敷地面積　　２９１，６１　㎡　建物延べ面積　３３４，７５　㎡

建築面積　　１６８，７５　㎡　竣工　昭和６３年１０月

②杉並いずみ第一（堀ノ内）

面積　　１６２，８５，㎡

③　杉並いずみ第二（方南）

面積　　２４５，６６　㎡

（５）職員構成

①　職員構成（令和５年３月31日現在）

常勤14名　非常勤14名　計28名

職　　種	和泉	堀ノ内	方南
管理者（施設長）	1（兼務）		
サービス管理者	1	1	1
主任支援員			
常勤支援員	3	1	3
目標工賃達成指導員	1	1	1
非常勤支援員	3	4	3
事務局事務員	2（兼務）		
事務局添乗員	3（兼務）		

②職員人事

年　月　日	職　種	事由	備　考
R4.9.30	第二非常勤支援員	退職	自己都合
R5.2.28	第二主任支援員	退職	自己都合
R5.3.31	第二常勤支援員	退職	自己都合

（６）利用者状況（令和５年３月31日現在）

①　利用対象者

ア．利用対象者

【就労継続支援Ｂ型事業】

区内在住の、主に知的障害者のうち、一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、就労移行支援事業等を利用したが一般企業等の雇用に結びつかない方や、一定年齢（50歳）に達している人であって就労の機会等を通じ、生産活動にかかる知識・能力の向上や維持が期待される人。

イ．定員　80名

ウ．現員　64名

② 性別・年齢別構成

【就労継続支援Ｂ型事業】

平均年齢：（男性）48.3 歳　（女性）37.3 歳　（全体）45.4 歳

	19 以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計
男性	0	6	7	3	10	11	37
女性	3	4	6	4	7	3	27
合計	3	10	13	7	17	14	64

③ 障害程度

身障／愛	なし	1級	2級	3級	4級	5級	合計
2度	14	1	0	0	0	0	15
3度	23	2	0	1	1	1	28
4度	20	0	0	0	0	1	21
合計	57	3	0	1	1	2	64

④ 障害支援（程度）区分

区分	6	5	4	3	2	1	非該当	未認定	合計
第一	0	8	8	19	4	1	7	0	47
第二	0	3	3	2	5	0	4	0	17
合計	0	11	11	21	9	1	11	0	64

⑤ 入所前の状況

	特別支援学校他	通所施設・入所施設	普通高校・大学	就労	在宅	合計
第一	20	10	0	16	1	47
第二	11	3	1	2	0	17
合計	31	13	1	18	1	64

⑥　入退所等状況表

【第一】

月	定員数	入所人数	退所人数	月末在籍数	開所日	出席延人数	欠席延数	出席率	利用率
4	60	1	0	51	20	677	343	66%	56%
5	60	0	2	49	19	822	109	88%	72%
6	60	0	0	49	22	924	154	86%	70%
7	60	0	1	48	20	918	141	85%	68%
8	60	0	0	48	19	758	154	83%	66%
9	60	0	0	48	20	818	142	85%	68%
10	60	0	1	47	20	821	119	87%	68%
11	60	0	0	47	20	801	139	85%	67%
12	60	1	0	48	20	819	141	85%	68%
1	60	0	0	48	19	766	146	84%	67%
2	60	0	0	48	19	760	152	83%	67%
3	60	0	1	47	22	894	215	85%	68%
合計	—	2	5	—	240	9,679	1,902	84%	67%

【第二】

月	定員数	入所人数	退所人数	月末在籍数	開所日	出席延人数	欠席延人数	出席率	利用率
4	20	2	0	18	20	332	28	92%	83%
5	20	0	0	18	19	320	22	94%	84%
6	20	0	0	18	22	378	18	95%	86%
7	20	0	0	18	20	336	24	93%	84%
8	20	0	0	18	19	310	32	91%	82%
9	20	0	0	18	20	329	31	91%	82%
10	20	0	0	18	20	346	14	96%	87%
11	20	0	1	18	20	338	22	94%	85%
12	20	0	0	17	20	311	29	91%	78%
1	20	0	0	17	19	284	39	88%	75%
2	20	0	0	17	19	274	49	85%	72%
3	20	0	0	17	22	317	57	85%	72%
合計	—	2	1	—	240	3,875	365	91%	81%

⑦　通所手段

方法	徒歩	路線ﾊﾞｽ	電車	ﾊﾞｽ 電車	送迎車	送迎車 路線バス	送迎車 徒歩	マイカー	合計
第一第二	21	13	4	9	13	1	2	1	64

⑧　退所理由

	一般 就労	保護的 就労	区外 転居	結婚	入院	通所施設 移動	入所施設 移動	在宅	死亡	合計
第一第二	0	0	1	0	2	1	1	0	0	5

⑨　生活の場

	家庭	ＧＨ	単身	合計
第一第二	36	28	0	64

⑩　ぜんち共済加入状況（令和５年３月31日現在）

加入者　93名（施設負担）

事業実績

（1）活動プログラム

公園清掃は年間のスケジュール通り行いました。

レクリエーション活動については、利用者の希望を取り各所２回～４回行ないました。

ウォーキングについては、作業の進捗状況を見ながら行いました。

項目	施設名	実施月・場所	回数・参加人数
公園清掃	第一和泉	べんてん橋・和泉二丁目公園	104 回
	第一堀ノ内	堀ノ内東公園	104 回
	第二方南	上水橋・方南緑地	104 回
		泉南・弁天橋東	78 回
レクリエーション活動	第一和泉	5 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	27 名
		6 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	29 名
		9 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	29 名
		10 月・自施設(昼食)	29 名
		3 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	28 名
	第一堀ノ内	7 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	13 名
		11 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	18 名
		3 月・自施設(カラオケ・ゲーム)	15 名
	第二方南	8 月・自施設(ゲーム・動画鑑賞)	16 名
		12 月・自施設(ゲーム・動画鑑賞)	16 名

週間プログラム（10:30～と 14:30～それぞれ 10 分間の休憩）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:50	体操 朝礼 （ウォーキング） 公園清掃 作業	体操 朝礼 （ウォーキング） 作業	体操 朝礼 （ウォーキング） 作業	体操 朝礼 （ウォーキング） 作業	体操 朝礼 （ウォーキング） 公園清掃 作業
12:00 ～ 13:00	昼食 休憩	昼食 休憩	昼食 休憩	昼食 休憩	昼食 休憩
13:00～	作業	作業	作業	作業	作業
15:50～	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼
16:00	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅

（1）行事

新型コロナウイルス感染症拡大の為、全体で集合する行事の開催は実施しませんでした。

項目	施設名	実施月・場所	利用者参加人数
歓迎会（入所式）	第一・第二	4月　オンライン	55 名
宿泊旅行	第一・第二	新型コロナウイルス感染拡大の為中止	0 名
いずみまつり	第一・第二		0 名
新年を祝う会	第一・第二	1 月・各自施設	78 名
二十歳を祝う会	第一・第二	1 月　オンライン	55 名

（2）就労支援の取り組み

職場体験実習（清掃業務）に 1 名参加しました。

（3）工賃アップの取り組み

新型コロナウイルスの影響の中、委託販売に出品し売り上げ増になりました。ネットショップはまだ知名度は低いですが、少しずつ売り上げが増えてきました。（以下に販売、工賃を記載）

①各所の作業

ア、第一和泉

自主生産作業：せんべい、レジンアクセサリー（ピアス等）

受託作業：児童向け雑誌の付録袋入れ、タオル折りと袋入れ、各種DM封入等

清掃作業：べんてん橋公園、和泉二丁目公園清掃（杉並区より受託）

イ、第一堀ノ内

自主生産作業：ビーズアクセサリー 猫の爪とぎ

受託作業：児童向け雑誌の付録袋入れ、タオル折りと袋入れ、各種DM封入等
DMポスティング作業

清掃作業：堀ノ内東公園（杉並区より受託）

ウ、第二方南

自主生産作業：手織り、手染め、フェルト商品製作等

清掃作業：上水橋公園、弁天橋東公園、泉南公園（杉並区より受託）

②生産・販売全体状況

ア、施設外販売

日時	施設名	内容
5月12日	第一・第二	ホンヤカフェ販売
5月16～22日	第二	JR秋葉原駅スリーパンズ委託販売
8月21～31日	第二	JR西船橋駅スリーパンズ委託販売
10月17～21日	第一・第二	ハッピースマイルフェスタ（コレド日本橋）
11月9～15日	第二	セレオ八王子スリーパンズ委託販売
10月17～21日	第二	ハッピースマイルフェスタ
11月5～6日	第一・第二	すぎなみフェスタ絵画販売
12月5～13日	第二	小田急相模大野スリーパンズ委託販売
12月25～26日	第二	立川クリスマスイベント委託販売
1月11～23日	第二	浦和パルコスリーパンズ委託販売
3月20～31日	第二	JR大宮駅スリーパンズ委託販売

③工　賃

ア、第一(利用実績がない方がいる場合０)

月	定員	月末現員	給与払数	工賃 総額	工賃 平均額	工賃 最高額	工賃 最低額
4	60	51	48	341,430	7,113	16,690	0
5	60	51	48	451,380	9,404	18,790	0
6	60	49	47	337,550	7,182	13,580	0
7	60	49	46	355,980	7,739	15,410	0
8	60	48	45	385,500	8,567	17,330	0
9	60	48	47	798,670	16,993	33,070	0
10	60	47	46	389,400	8,465	17,190	0
11	60	47	45	354,980	7,888	15,880	0
12	60	50	46	465,350	10,116	20,980	0
1	60	48	46	437,860	9,519	19,120	0
2	60	48	45	253,240	5,628	11,030	0
3	60	47	46	1,157,100	25,154	47,940	0
合計			555	5,728,440	10,321		

イ、第二(利用実績がない方がいる場合０)

月	定員	月末現員	給与払数	工賃 総額	工賃 平均額	工賃 最高額	工賃 最低額
4	20	18	18	185,440	10,302	26,550	600
5	20	18	18	186,510	10,362	26,320	750
6	20	18	18	190,190	10,566	26,500	940
7	20	18	18	183,670	10,204	26,190	860
8	20	18	18	182,180	10,121	26,100	700
9	20	18	18	595,480	33,082	80,180	2,860
10	20	18	18	234,050	13,003	32,360	920
11	20	18	18	234,150	13,008	33,070	860
12	20	17	17	221,010	13,001	31,930	350
1	20	17	17	221,030	13,002	30,000	260
2	20	17	17	208,010	13,001	31,840	0
3	20	17	17	548,130	32,243	74,960	4,640
合計			211	3,189,850	15,118		

５．権利擁護

（１）事業所としての取り組み

年に２回職員会議で、全職員の無記名での「虐待防止セルフチェック」を行いました。全体的には前向きに支援を行っているとの集計結果が得られました。（別紙参照）

今年度虐待事案は発生しませんでした。虐待防止の外部研修に２回参加し、研修報告を職員会議内で行いました。

（２）虐待防止委員会

① 今年度は12回実施しました。法人が定めた「虐待防止要綱」の内容を委員で確認し、以下の内容を実施しました。

ア、職員チェックリストの実施（年２回）

イ、研修実施

ウ、事例検討

（虐待防止責任者）

氏　名	職　種
[redacted]	施設長

（虐待防止委員会）

役割	氏名	職種
委員長	[redacted]	施設長
委員		主任支援員
委員		副施設長
委員		主任支援員
委員		支援員
委員		支援員

（3）苦情解決

苦情解決委員会に諮るまでもない事案はありませんでした。しかし、連絡帳の字が読みにくいなど、職員の配慮が必要な事案はありました。

①　苦情解決体制

ア

役　割	氏　名	職　種
苦情解決責任者	[redacted]	副施設長
苦情受付担当者		主任事務員
苦情受付担当者		主任支援員
苦情受付担当者		主任支援員

イ．杉並区関係相談・苦情窓口

杉並区保健福祉サービス苦情調整委員（連絡先）03-3312-2111(代表)

ウ．その他

東京都知的障害者育成会苦情受付窓口（連絡先）03-5389-2600

東京都社会福祉協議会　福祉サービス運営適正化委員会事務局

（連絡先）03-5238-7020

②　令和３年度苦情受付状況

特にありませんでした。

６．医務

（1）健康管理

歯科・耳鼻科は医師が来所し実施、内科・眼科は新型コロナウイルス感染症拡大の為中止または延期となりました。結果については個別に配布し対応しました。また、毎月月初めに体重測定を行いました。

科　目	実　施　月	実　施　機　関
内科健診	今年度中止	
耳鼻科検診	11 月 22 日	白い鳥医院
歯科検診	6 月 11 日	お口の介護相談室
眼科検診	今年度中止	
施設健診	10 月 1 日	保健所（若年対象者のみ）
予防接種（職員含む）	10 月 31 日	いりたに内科クリニック（インフルエンザ）

（2）感染予防・対応

今年度については、施設内のノロウィルス感染は発生しませんでした。

7．危機管理

（1）事故防止・ヒヤリハット

毎日職員終礼時にヒヤリハット・事故報告をし、その日のうちに状況と対応策を確認し合いました。

毎月の職員会議では3所の事故・ヒヤリハット報告を行いました。今年度も施設において各種保険（施設賠償保険、傷害保険）に加入して万が一に備えました。

	事故						ヒヤリハット
	自傷	他害	転倒	行方不明	その他	合計	
第一	0	0	0	0	7	7	5
第二	0	2	0	0	1	3	1
合計	0	2	0	0	8	10	6

（2）緊急時対応等

今年度は緊急な対応を行うことはありませんでしたが、緊急時の対応や連絡等について、主任会議内で確認しました。

（3）情報漏えい対策

利用者、家族、職員の個人情報は施設内で一括管理しました。また広報誌用写真、ビデオ撮影などは、あらかじめ書面で利用者・保護者から承諾を得た人のみ掲載・撮影しました。

（4）特定個人情報管理

個人情報（マイナンバー）利用開始に伴い、事業所における取扱者を選任し、安全管理の再点検、個人番号運用方法を確認の上、提出を求めました。

職　名	氏　名
取扱管理責任者	[redacted]
取扱責任者	

8．防災

（1）自衛消防体制

消防計画の自衛消防体制組織を確認し、職員に役割を掲示し周知しました。 消防用設備点検は外部のメンテナンス・サービスに依頼し、特に問題はありませんでした。

（2）避難訓練

①第一和泉

訓練名	指導者	実施日
避難訓練	防火管理者	9月29日、1月26日3月10日

②第一堀ノ内

訓練名	指導者	実施日
避難訓練	防火管理者	5月13日、9月20日、3月7日

③第二方南

訓練名	指導者	実施日
避難訓練	防火管理者	5月23日、2月8日、3月8日

（3）大規模地震・災害対策

① 防災備蓄用品の食料品の賞味期限を確認し、備品の点検、整理をしました。各所にてコーディネーターによる防災診断を行い、対策指導を受けました。

9．家族（保護者）との連携

（1）保護者連絡会

① 5月・10月・2月にいずみ連絡会を開催し、保護者の方との親睦を深める機会を持ちました。個別にご相談を頂いた方には、直接面談またはお電話でご意見を傾聴させていただき、課題解決に努めました。

② 1月に「利用調査(施設満足度)アンケート」を実施しました。集計結果は令和5年3月の職員会議で説明し、利用者様・保護者様には書面で配布しました。

（2）三者面談

年2回の三者面談を行い、ご家庭・GHでの様子を伺いました。面談時には本人や家族の了解のもと相談支援専門員・GH支援員・後見人等、関係者の方々にできる限り参加をお願いし、チーム支援が行えるように努めました。

１０．地域との連携

（１）地域交流

新型コロナウイルス感染症拡大の為、行えませんでした。

（２）地域関係団体・事業所との連携

① 地域事業者との連携

ア． 杉並区「すぎなみ仕事ねっと」や「杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議」、「地域法人連絡会」等には新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、定期的に参加し情報共有を行いました。また、区内の就労移行施設の見学、情報交換を行いました。

イ.相談支援事業者との連携は、定期的な電話連絡の他、ケース会議や個別面談、入院先でのケア会議などに参加し関わりを多く持ちました。

②グループホームとの連携

利用者 28 名がグループホームを利用中です。日々連絡帳にて情報交換を行いました。東京都手をつなぐ育成会城北地域生活支援センター支援ワーカーともケース会議を行い、情報交換を行いました。三者面談時には、グループホームの世話人も可能な限り参加していただきました。

③東京都手をつなぐ育成会との連携

グループホーム支援ワーカーとの連携、都育成会地域法人連絡会主催のオンライン研修会に参加、地域法人連絡会所属施設長とのオンライン幹事会、新型コロナウイルス感染症拡大の中、非接触型ですが数多くの連携を行いました。

④その他

「東京ビジョンアイクリニック阿佐ヶ谷」、代々木上原の「みさき眼科クリニック」の待合室壁面に作品を展示させていただきました。

第一堀ノ内は町会に加入しています。

（３）実習等受け入れ状況

① ボランティア受け入れ状況

新型コロナウイルス感染拡大のため受け入れはありませんでした。

② 見学者受け入れ状況

第一	第二	合計
78 名	1 名	79 名

③研修・実習受け入れ状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響化の中、実習希望者を積極的に受け入れ、年間 14 名の実習生を受け入れました。地元中学校からは７名の実習生を受け入れました。

	第一	第二	合計
特別支援学校実習生	１名	１名	２名
特別支援学校ミニ実習	３名	０名	３名
中学生実習	７名	０名	７名
在宅者他	２名	０名	２名
合　計	13 名	１名	14 名

１１．会議・委員会

（１）会議

会　議　名	回数	会　議　名	回数
三役会議	８回	主任会議（臨時含む）	50 回
職員会議(臨時含む)	12 回	第一和泉支援員会議	12 回
第一堀ノ内支援員会議	12 回	第二方南支援員会議	12 回
いずみ連絡会	３回	工賃評定会議	２回
研修報告（職員会議内）	12 回	事故報告（職員会議内）	12 回

（２）委員会

会　議　名	回数	会　議　名	回数
虐待防止委員会	12 回	自主芸術広報委員会	13 回
健康推進委員会	４回	送迎サービス委員会	11 回

（３）地域との連携

会　議　名	回数	会　議　名	回数
すぎなみ仕事ねっと定例会・役員会（杉並区主催）	24 回	杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議（杉並区主催）	１２回
東京都手をつなぐ育成会地域法人協議会研修委員会	６回		

１２．研修計画

（1）研修実績（オンライン研修含む）

4月22日	サポーターズカレッジ「知的・発達障害者の健康に関する状況」について
5月25日	サポーターズカレッジ「障害者虐待とは」について　8名
6月29日	杉並区施設間リレー研修
6月30日	食品衛生責任者養成講習
7月12日	障害者福祉関係課研修「施設見障害者福祉関係課研修「施設見学会・講義」
7月27日	サポーターズカレッジ「大規模災害時の状況を知る」
8月31日	虐待防止研修第1回　サポーターズカレッジ 15 分で学ぶ！障害者支援の基礎「虐待事案に正しく対処する」
9月2日	法人内新人研修「利用者支援について」
9月14日	虐待防止研修第2回　サポーターズカレッジ15分で学ぶ！虐待防止の基本と実践「支援者の虐待を防ぐ」
9月28日	東京都育成会中級中堅研修
9月28日	杉並区　「地域生活支援拠点事業と緊急時対応計画」説明会
10月13日	施設間体験研修（杉並区役所障害者生活支援課就労支援担当）
10月14日	10/13,14
10月17日	東京都育成会中級中堅研修　1名
10月26日	サポーターズカレッジ「自閉症スペクトラムの理解」
11月11日	東京都育成会主催研修「上級中級研修」　1名
11月15日	障害者虐待防止研修～虐待防止委員会を理解しよう～（基幹相談支援センター）
11月29日	東京都育成会「R4年度自閉症支援研修
11月30日	ステップアップ講座 障害者支援の実践「障害者虐待防止の理解と対応」
12月7日	地域法人協議会実践発表会
12月12日	令和4年度東京都サービス管理者責任者更新研修
1月5日	
1月16日	
1月11日	新型コロナウイルス感染症予防対策研修
1月20日	事業者向け食品表示法講習会配信セミナー
1月25日	サポーターズカレッジ「自閉症の支援について」　12名
2月7日	杉並区障害者福祉研修「ステップアップ研修『障害者(児)福祉施設における介護事故予防とその対応について』
2月22日	虐待防止研修「アンガーマネジメントとは」

（2）職員育成

毎月の職員会議で研修報告をし、研修を日常支援にフィードバックするようにしました。

新人研修はオンライン講義を活用しました。

１３．労務管理

（1）職員健康管理

①職員に生活習慣病予防健診、若年層健診を実施。

②職員にインフルエンザ予防接種を実施。

（2）セクシャルハラスメント・パワーハラスメントの防止

相談受付の担当職員を設置して防止に努めた。相談実績は各０件。

（3）メンタルヘルス

メンタルヘルス、ストレスチェックは実施しませんでした。

（4）次世代育成支援

いずみ通信を地域に配布し、啓発活動を行いました。

１４．指導・監査・調査等

（1） 施設満足度調査を令和５年１月に実施しました。

「作業内容・作業支援」「建物の設備」「職員の態度」について回答を頂きました。

１５．その他

（1）広報活動

季刊誌「いずみ通信」を年４回発行しました。

（2）資金計画

①職員給与には処遇改善助成金を支給しました。

②社会福祉法人東京都共同募金会より、第一に 1F 網戸修理を行いました。

１６． 決算

別紙参照

法人名： 特定非営利活動法人杉並いずみ

活動計算書

2022 年 4 月 1 日 ～ 2023 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費	251,000	251,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	8,000	8,000	
3. 受取助成金等			
受取助成金	103,453,579		
受取補助金	34,826,026	138,279,605	
4. 事業収益			
利用者負担金収益	195,300		
就労支援事業収益	10,354,556	10,549,856	
5. その他収益			
受取利息	302		
雑収入	1,074,905	1,075,207	
経常収益計			150,163,668
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	1,320,000		
給料手当	40,676,387		
処遇改善特例交付	1,183,536		
賞与	11,920,000		
法定福利費	8,374,958		
退職給付費用	1,474,565		
福利厚生費	185,596		
非常勤職員給与	16,581,975		
人件費計	81,717,017		
(2)その他経費			
業務委託費	5,490,915		
印刷製本費	75,054		
旅費交通費	4,111,188		
車両費	677,937		
通信運搬費	2,235,905		
消耗品費	1,996,283		
修繕費	365,144		
水道光熱費	2,820,720		
地代家賃	10,680,000		
賃借料	2,438,364		
減価償却費	2,010,169		
保険料	2,397,133		
諸会費	99,600		
租税公課	6,150		
研修費	44,000		
支払手数料	1,195,150		
雑費	690,770		
給食費	2,420,184		
就労支援事業支出	9,506,398		
その他経費計	49,261,064		
事業費計		130,978,081	
2. 管理費			
(1)人件費			
給料手当	12,451,160		
法定福利費	3,209,691		
非常勤職員給与	2,072,600		
退職給付費用	559,222		
人件費計	18,292,673		
(2)その他経費			
旅費交通費	360,000		
支払手数料	39,710		
業務委託費	1,680,785		
その他経費計	2,080,495		
管理費計		20,373,168	
経常費用計			151,351,249
当期経常増減額			△ 1,187,581
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計	0		
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計	0		
税引前当期正味財産増減額			△ 1,187,581
前期繰越正味財産額			47,965,412
次期繰越正味財産額			46,777,831

法人名:　　特定非営利活動法人杉並いずみ

貸借対照表

2023 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,789,406		
売掛金	908,221		
貯蔵品	102,375		
未収入金	18,714,052		
前払費用	2,799,634		
流動資産合計		42,313,688	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	14,342,280		
機械装置	863,550		
車両運搬具	9,252,240		
工具器具備品	3,003,834		
減価償却累計額	△ 17,486,997		
有形固定資産計	9,974,907		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
敷金	930,000		
差入保証金	30,000		
預託金	22,330		
投資その他の資産計	982,330		
固定資産合計		10,957,237	
資産合計			53,270,925
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,410,905		
預り金	842,219		
仮受金	239,970		
流動負債合計		6,493,094	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			6,493,094
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		47,965,412	
当期正味財産増減額		△ 1,187,581	
正味財産合計			46,777,831
負債及び正味財産合計			53,270,925

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳

事業費の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

科　目		第一	第二方南	堀ノ内	事業部門計	管理部門	合計
(1)	人件費						
	役員報酬					1,320,000	1,320,000
	給料手当	19,468,662	11,261,566	9,946,159	40,676,387		40,676,387
	処遇特例給付	405,182	226,254	242,128	873,864	309,672	1,183,536
	賞与	5,212,000	3,496,000	3,212,000	11,920,000		11,920,000
	法定福利費	3,773,057	2,533,670	2,068,231	8,374,958		8,374,958
	退職給付費用	704,668	403,631	366,266	1,474,565		1,474,565
	福利厚生費	185,596			185,596		185,596
	非常勤給与	6,533,719	2,361,661	4,966,795	13,862,175	2,719,800	16,581,975
	人件費計	36,282,884	20,282,782	20,801,879	77,367,545	4,349,472	81,717,017
(2)	その他経費						
	業務委託費	2,628,079	1,520,201	1,342,635	5,490,915		5,490,915
	印刷製本費	75,054			75,054		75,054
	旅費交通費	2,378,308	1,262,362	429,524	4,070,194	40,994	4,111,188
	車両費	677,937			677,937		677,937
	通信運搬費	2,090,678	134,190	11,037	2,235,905		2,235,905
	消耗品費	1,336,679	315,156	344,448	1,996,283		1,996,283
	修繕費	290,182	5,200	69,762	365,144		365,144
	水道光熱費	1,672,110	626,299	522,311	2,820,720		2,820,720
	地代家賃	1,140,000	5,940,000	3,600,000	10,680,000		10,680,000
	賃借料	2,021,388	206,536	210,440	2,438,364		2,438,364
	減価償却費	962,111	556,530	491,525	2,010,169		2,010,169
	保険料	2,216,183	89,110		2,305,293	91,840	2,397,133
	諸公費	99,000		600	99,600		99,600
	租税公課	6,150			6,150		6,150
	研修費	44,000			44,000		44,000
	支払手数料	763,220	146,860	284,740	1,194,820	330	1,195,150
	雑費	394,939	159,555	136,276	690,770		690,770
	給食費	1,143,234	786,410	490,540	2,420,184		2,420,184
	就労支援事業支出	3,992,663	3,517,168	1,966,267	9,506,398		9,506,398
	その他経費計	23,931,918	15,295,877	9,900,105	49,127,900	133,164	49,261,064
	合　計	60,214,802	35,578,659	30,701,984	126,495,445	4,482,636	130,978,081

3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	14,342,280			14,342,280	7,350,580	6,991,700
機械装置	863,550			863,550	758,392	105,158
車両運搬費	9,252,240			9,252,240	6,946,702	2,305,538
工具器具備品	3,003,834			3,003,834	2,431,323	572,511
投資その他の資産						
敷金	930,000			930,000		930,000
差入保証金	30,000			30,000		30,000
預託金	22,330			22,330		22,330
合　計	28,444,234	0	0	28,444,234	17,486,997	10,957,237

4. 借入金の増減内訳

該当なし

財産目録

2023 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金（本部）	575,894		
みずほ銀行 方南町支店 普通	1,858,457		
三菱UFJ銀行 永福町支店 普通	0		
現金（方南・運営）	5,167		
みずほ銀行 方南町支店 普通	2,860,548		
現金（堀ノ内・運営）	15,113		
三菱UFJ銀行 永福町支店 普通	4,472,191		
三菱UFJ銀行 永福町支店 定期	10,002,036		
売掛金			
杉並区	541,345		
ファイネスト	37,246		
ストリート	31,011		
ユニバーサルファミリー	22,825		
ワークサポート	39,600		
希望の家	17,510		
スズキ	89,320		
ポストウエイ	19,364		
㈱M Ortho	110,000		
前払費用			
スターリット	1,485,000		
[redacted]	900,000		
	285,000		
アルソック	18,700		
トヨタモビリティ	110,934		
未収入金			
東京都国民健康保険団体連合会	17,163,732		
赤い羽根共同募金他	471,860		
杉並区	1,078,460		
貯蔵品			
せんべい材料	20,500		
切手・収入印紙	81,875		
流動資産合計		42,313,688	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物			
齋藤工務店 男子トイレ改修	1,035,000		
戸谷建設 堀ノ内改修工事	11,130,000		
飯尾工務店 第一改修工事	2,177,280		
機械装置			
大黒屋 自動紐掛機	507,150		
弘進機商 ミシン	356,400		
車両運搬具			
練480え33－72	1,300,000		
練480く47－58	1,300,000		
日産キャラバン	3,904,990		
トヨタノア	2,747,250		
工具器具備品			
アンプ音楽機材	231,000		
サンリュウ 転写機	226,109		
パソコン 方南	107,216		
ミシン 方南	112,857		
金庫 本部	120,744		
エアコン1	102,240		
エアコン2	102,240		
エアコン3	102,240		
エアコン 2F作業場	151,200		
せんべい焼き機	829,440		
エアコン 2Fキッチン	132,000		
パソコン	478,548		
第二パソコン	308,000		
減価償却累計額			
建物	△ 7,350,580		
機械装置	△ 758,392		
車両運搬具	△ 6,946,702		
工具器具備品	△ 2,431,323		
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
敷金			
㈱エス飛鳥ホーム1	700,000		
㈱エス飛鳥ホーム2	200,000		
高橋義平	30,000		
差入保証金			
コープ	30,000		
預託金			
リサイクル預託金	22,330		
固定資産合計		10,957,237	
資産合計			53,270,925

Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
杉並年金事務所	1,563,120		
トヨタファイナンス	89,019		
東京電力	189,448		
東京ガス	7,148		
ジャパンリリーフ	317,350		
NTTコミュニケーションズ	27,564		
大国屋	93,057		
三菱UFJ銀行	5,593		
杉並区	35,063		
給与	1,558,969		
楽天セディナ	1,958		
ソフトバンクモバイル	43,463		
大塚商会	31,731		
デジジャパ タッチオンタイム	33,000		
三井住友FL	70,180		
セゾンリース	81,864		
ダスキン	29,681		
オリコ	12,600		
アマゾンジャパン	3,273		
DF.AAL	35,800		
ホシザキ	41,360		
Zoom	2,338		
三菱クレジット	8,856		
利用者	1,128,470		
預り金			
源泉所得税	579,119		
住民税	263,100		
仮受金			
本部口座着金分	239,970		
流動負債合計		6,493,094	
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			6,493,094
正味財産			46,777,831

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和４年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人杉並いずみ

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	サトウ　ヒロミ 佐藤弘美		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日
2	(理事)・監事	ナカノマサヨシ 中野雅義		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日
3	(理事)・監事	ナガタナオコ 永田直子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	(理事)・監事	セキグチケンジ 関口賢治		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	(理事)・監事	カトウミチコ 加藤径子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	(理事)・監事	コバヤシレイコ 小林礼子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	理事・(監事)	モギミキオ 茂木幹雄		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	理事・(監事)	マエサコケンイチ 前迫健一		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	理事・監事			年　月　日 ～ 年　月　日	年　月　日 ～ 年　月　日
10	理事・監事			年　月　日 ～ 年　月　日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

令和５年３月３１日現在

特定非営利活動法人杉並いずみ

	氏　　名
1	大久保　江理子
2	大内　留美子
3	辻村　佳子
4	吉田　安利
5	五十里　昌之
6	大野　麻菜
7	伊藤　貴司
8	後藤　匠太
9	梅田　良子
10	水江　純一
11	久保木　真奈美
12	竹内　里江子

[redacted]